

●玖珠町の梨産地の紹介

- ・玖珠町は古くから梨の栽培が盛んで、栽培に非常に適した気候と土壌を持っており、毎年多くの梨が生産されています。
- ・標高が高く、山間部に位置しているため、昼夜の温度差が大きく、梨にとって理想的な栽培環境が整っています。
- この気候条件により、梨の糖度を高め、甘さと風味のバランスを整えています。
- ・豊水や新高など、甘くてジューシーな梨の品種が栽培されています。果肉がしっかりとしており、みずみずしく、食べ応えがあります。



【玖珠町内の梨棚】

●梨の栽培スケジュール

生いたけ/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
梨		剪定		受粉・摘果・農薬散布・除草					収穫		土づくり	剪定

●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

- ・豊水 あきづき 40a 14t(3.5t)
- ・新興 新高 15a 6t(4.0t)
- ・育成園 45a 9t(2.0t)

販売額・所得

・販売額 920万円 ・所得 370万円

従事者

・家族 2人 雇用 1人 (4月～10月)

就農10年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

- ・豊水 あきづき 70a 25t(3.5t)
- ・新興 新高 30a 12t(4.0t)

販売額・所得

・販売額 1,160万円 ・所得 460万円

従事者

・家族 2人 雇用 1人 (4月～10月)

・規模拡大
・単収増加
・雇用増

※減価償却費は所得に含む

※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介

○経営概要

(豊水・あきづき) 面積 70a、単収 3.5 t
(新興・新高) 面積 30a、単収 4.0 t
販売額 1,160万円、所得 460万円
構成員 本人、妻、雇用1名(4月～10月)

○就農10年目

○栽培のポイント

- ・8月下旬の中生品種から、10月上旬の晩生品種が栽培の中心になります。
- ・主な作業は、春～夏は受粉と摘果・袋掛け、夏～秋に収穫、冬は剪定を行います。
- ・栽培期間中は定期的な施肥と農薬散布が必須です。

●私たちがサポートします～技術習得から就農までのサポート体制～

- JAおおいた玖珠九重梨部会
- JAおおいた西部事業部
- 大分県西部振興局
- 玖珠町農林課
- 玖珠町ファーマーズスクール



●玖珠町の支援策

- 玖珠町ファーマーズスクール
研修期間2年(問い合わせは随時)
- 移住・定住支援
 - ・移住者居住支援事業補助金
(空き家購入・改修、引越補助 他)
 - ・空き家バンク事業
 - ・空き家活用準備補助金
 - ・空き家リフォーム事業
- 子育て支援
 - ・子ども医療費助成事業
(高校卒業まで医療費無料)
 - ・子ども・子育て支援事業
(未就学児の保育料の一部助成)

●産地が求める人材

- ・農業経験は問いません。農業一本で儲けていくという意欲ある人、過疎化する地域を盛り上げたいという人を募集しています。
- ・年齢は満18歳以上、就農時に50歳未満
- ・玖珠町内で就農・定住すること
- ・当面必要な生活費等の貯蓄がある者 等

●問い合わせ先

JAおおいた西部営農経済センター
営農経済管理課 玖珠事業所
〒879-4414
玖珠郡玖珠町大字大隈268番地の1
TEL:0973-72-6767
FAX:0973-72-0269

玖珠町役場 農林課
〒879-4492
玖珠郡玖珠町大字帆足268番地の5
TEL:0973-72-7164
FAX:0973-72-0810
メール:nosei@town.oita-kusu.lg.jp
ホームページ:https://town.kusu.oita.jp